

エマニュエル・リヴァ

Emmanuelle Riva

生年月日 1927/02/24

出身地 フランス

没年 2017/01/27

【バイオグラフィ】

■裁縫業ののち女優を志し、パリで舞台に立つ。1958年の「大家族」で映画デビュー。アラン・レネ監督、岡田英次共演の「二十四時間の情事」（「ヒロシマモナムール」）で日本でも広く知られることに。また、当時リヴァ自身が撮影の合間に広島的情景を捉えた写真が2008年に写真集として刊行されると共に日本で展覧会も開かれ、50年ぶりに来日を果たした。62年の「Therese Desqueyroux（原題）」では、ヴェネチア国際映画祭女優賞に輝く。その後も舞台と並行して「栄光への5000キロ」や「トリコロール／青の愛」「華麗なるアリバイ」などに出演。難役に挑んだ2012年のミハエル・ハネケ監督作「愛、アムール」は世界中で大絶賛された。詩人としても活動していたが、病氣治療中の17年1月、帰らぬ人となった。

【フィルモグラフィ】

ロスト・イン・パリ (2016)	出演 : マーサ
愛、アムール (2012)	出演 : アンヌ
スカイラブ (2011)	出演
華麗なるアリバイ (2007)	出演 : ジュヌヴィエーヴ・エルバン
エステサロン／ヴィーナス・ビューティ (1999)	出演
トリコロール／青の愛 (1993)	出演
熱砂に抱かれて (1991)	出演
自由、夜 (1983)	出演
スキャンダル (1976)	出演
クレージーホース (1973)	出演
栄光への5000キロ (1969)	出演 : アンナ・ルデュック
先生 (1967)	出演
山師トマ (1965)	出演
恐喝 (1964)	出演
モラン神父 (1961)	出演
ゼロ地帯 (1960)	出演
二十四時間の情事 (1959)	出演
大家族 (1958)	出演